

クマの被害に遭わないために…

クマとの遭遇を避けることが一番重要ですよ

全国ではツキノワグマ（以下「クマ」という）による人身被害が、相次いで発生しています。これからは秋の行楽シーズンでキノコ狩りやハイキングなどで山へ出かける機会が増えますが、クマも冬眠準備のために、多くのエサを採る必要から、活発に活動することが考えられます。クマに出会ったときにどうすればよいかということは、そのときの状況（地形、天候、時間、クマの生理や個体差など）により、それぞれ異なります。遭遇した場合どう対処するかではなく、遭遇しないために何をすべきかが最も重要です。クマによる人身被害を防止するために、次のことに十分に注意しましょう。

クマを引き寄せない

- ・ 人家のまわりに生ゴミなどを無造作に捨てたり、置いたりしないでください。

クマと

遭遇しないために

- ・ キャンプや登山などで出たゴミの必ず持ち帰ってください。
- ・ 人家のまわりで収穫の予定のない柿等の実は撤去してください。
- ・ ラジオや鈴などを携帯して、クマに自分の存在を知らせてください。
- ・ クマは明るい場所を避けるので、見通しのよい明るい場所で行動してください。
- ・ クマの糞や足跡などを見つけたら迂回するか引き返してください。
- ・ 農作物被害歴のある場所での行動は危険です。特に朝夕方は注意が必要です。

クマに遭遇したら…

- ・ 子グマに出会ったら親グマが近くにいます。とにかく



- ・ 落ち着いて、そっと立ち去ってください。
- ・ 大声を出したり、ものを投げつけたりしてクマを興奮させないようにしてください。走って逃げないでください。
- ・ クマから目を離さないようにして、できるだけゆっくりと静かに後退してください。食べ物以外の持ち物や帽子、衣類などを静かに地面に置いて、クマの注意をそらしてください。
- ★クマを目撃した場合には直ちに役場、警察署又は保健所へ連絡してください。
(鳥取県庁環境政策課)

県内の市町村合併情報

